

商工連プラザ

1
vol.351

商 工 会 は 行 き ま す 聞 き ま す 提 案 し ま す

新年のご挨拶



東京都商工会連合会
会長 村越政雄

新年明けましておめでとございます。
令和二年を迎え、謹んで新春のお慶びを
申し上げます。

昨年は首都圏を直撃した二つの台風により
島嶼地域で大きな被害が発生するな
ど厳しい年でした。

また、多摩島嶼地域の中小・小規模事業
者は、人手不足に加えて生産性向上や事
業継承問題に直面しています。

しかしながら、本年は待ちに待った東京
オリンピック・パラリンピック大会が開催さ
れます。これはインバウンド観光需要を皆
様がしっかりと掴む絶好の機会であり、大
きなビジネスチャンスでもあります。

このため、多摩地域の観光振興や新たな
観光ビジネスの推進を担う広域的なネット
ワーク「多摩観光推進協議会」を中心に、
多摩を訪れて体験するプロジェクトや多摩
地域や島嶼地域の持つ魅力を海外はもち

ろんのこと国内へも広く発信する活動を進
めて参ります。

更に豊かな自然と利便性を備えた多摩
地域のポテンシャルと東京の持つインフラ、
情報、学術、金融等の力を活かして起業拠
点としての多摩地域を創出していくことに
も注力していきます。

こうした東京多摩の魅力の世界に発信
することにより、ますます地域が活性化し
発展することが期待されます。

都連は、多摩・島嶼地域の二十七商工会
が役割と機能を十分発揮できるように支
援すると共に中小・小規模事業者の経営改
善・経営発達・持続的発展に向けた事業を
役員一体となつて今年も進めてまいりま
す。

本年が皆様にとりまして実り多き飛躍
の年になりますよう心よりお祈り申し上
げまして、私の年頭の挨拶といたします。

▶ CONTENTS

② 令和2年「年頭所感」 東京都知事 小池 百合子

②～③ 27商工会長・役員「新年のご挨拶」

④ 第59回 商工会全国大会

「中小・小規模事業者が主役の大型経済対策の実施」など6項目を決議
「大胆な中小・小規模事業者向け政策パッケージを実行する」と安倍総理

⑤ 令和2年度東京都予算に対する知事ヒアリング

・横田基地民間利用を都に要請
・台風15号による島しょ地域の被災事業者支援を都に緊急要望

⑥ 鶴田顧問の叙勲を祝う会 盛大に開催

・マッチング商談会&ビジネス情報交流会を開催
・第21回 商工会女性部全国大会in島根
・第21回 商工会青年部全国大会 愛知大会

⑦ 2月・3月の 多摩・島しょ地域のイベントガイド

・第19回 たま工業交流展 2月20日～22日開催(お知らせ)
・第20回 西武信金ビジネスフェア

⑧ 産業交流展2019

・ニッポン全国物産展 都商工連は大島・新島・小笠原の物産を販売
・島マルシェ オリピック下丸子店で開催

を応援します!!

上げます

しくお願い申し上げます

2020年元旦 東京都商工会連合会



東京都商工会連合会(国分寺市商工会会長)

副会長 **込山 雄茂**

「設立60周年、これからの会員のために」



東京都商工会連合会(福生市商工会会長)

副会長 **山下 真一**

「新時代を生き抜く知恵と行動力を養い発揮する」



東京都商工会連合会

会長 **村越 政雄**

「いよいよオリンピック・パラリンピック! 多摩の素晴らしさを世界に広めよう!!」



狛江市商工会連合会(理事)

会長 **佐藤 高志**

「商工会は、地域の縁の下の力持ちでありたいですね」



西東京市商工会(連合会理事)

会長 **松川 紀代美**

「新たな時代にふさわしい商工会を目指して!」



瑞穂町商工会連合会(理事)

会長 **高水 英夫**

「新時代にふさわしい町と会員皆様との多様性と協調」



羽村市商工会連合会(理事)

会長 **増田 一仁**

「次世代に繋ぐために組織強化と会員増強」



八丈町商工会連合会(監事)

会長 **間仁田 聡**

「商工会会員のために、積極的に行動しよう!!」

令和二年

年頭所感

東京都知事



小池 百合子

明けましておめでとうございます。令和の元号の下に迎える初の年頭に当たり、新たな時代の輝ける東京を創り上げていくとの決意を、改めて胸に刻んでおります。

昨年、東京でも8試合が行われたラグビーワールドカップ2019は、日本代表の躍進によって大いに沸きました。「ONE TEAM」のスローガンに象徴される強い団結の下、史上初のベスト8まで勝ち抜いた選手の方々に、心より敬意を表します。そして、大会を力強く支えていただいたボランティアの皆様、都内各地で大会の盛り上げにご尽力いただいた区市町村や地域の皆様に、深く感謝を申し上げます。

その熱気冷めやらぬ中、いよいよ、オリンピック・パラリンピックイヤーが幕を開けました。競技会場の整備は順調に進み、アスリートと並ぶ大会の主役であるボランティアの皆様にも、「おもてなし」の準備を重ねていただいております。ラグビーワールドカップにおける大会運営の貴重な経験と、オールジャパンの一体感をこの夏に繋げ、東京2020オリンピック・パラリンピックを必ずや成功へと導いてまいります。

そして、その先の未来への投資を果敢に推し進め、東京・日本の持続的な発展を為していく。その方向性を明らかにしたのが、昨年末に公表した、未来の東京に向けた戦略ビジョンです。策定に当たっては、都民の皆様やアイデアを募集するとともに、区市町村や大学など、幅広い方々との意見交換を重ね、まさに東京の知恵を結集いたしました。

私が目指しているのは、安全・安心な「セーフシティ」、人が輝く「ダイバーシティ」、世界をリードする「スマートシティ」の実現です。このたび策定したビジョンを土台に、この3つのシティをさらに進化させ、激化する国際競争の中、我が国の発展を力強くけん引する「成長」と、長寿社会において、誰もが安心して暮らし、いきいきと活躍できる「成熟」が両立する輝かしい未来を、都民の皆様と共に築いてまいります。

新しい年が、皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。


令和二年 元旦

東京都商工会連合会と27商工会は2020東京オリンピック・パラリンピック


謹んで新年のお慶びを申し

地域小規模企業の繁栄・躍進に一層の努力をいたします。今年もどうぞよろ


「」は今年の決意・抱負




小金井市商工会(連合会理事)
会長 **信山 勝由**
「地域事業者に信頼される商工会を目指す」




小平商工会(連合会理事)
会長 **鈴木 庸夫**
「商工会のため地域のため、今年も精一杯がんばります」




清瀬商工会(連合会理事)
会長 **内野 光裕**
「手をつなぎ、心をつむぐ、みどりの清瀬」




日野市商工会(連合会理事)
会長 **山崎 清一**
「創立60周年。持続可能な商工業の発展を目指して」




三鷹商工会(連合会理事)
会長 **岩崎 守利**
「創立60周年を迎える今年、未来志向の改革元年」



東京都商工会連合会
専務理事 **傳田 純**
「改革実現に向け、熱い想いで一層尽力する」




東京都商工会連合会(三宅村商工会会長)
副会長 **長谷川 一也**
「令和 新たな時代を切り拓き、地域に活きる商工会」




東京都商工会連合会(稲城市商工会会長)
副会長 **奈良部 義彦**
「想定外でなく、想定以上に備える企業体質づくり」




武蔵村山市商工会(連合会監事)
会長 **田中 伸彦**
「会員が商工会に何を望んでいるかを考え、心える」




東大和市商工会(連合会理事)
会長 **小嶋 哲夫**
「厳しさを乗り越え、楽しさに変えよう」




あきる野商工会(連合会理事)
会長 **松村 博文**
「求められる商工会として時代の変化に対応する」




国立市商工会(連合会理事)
会長 **内藤 哲文**
「会員とスクラムを組み、ワンチームで地域経済を活性化」




東村山市商工会(連合会理事)
会長 **新義友**
「会員、職員は家族である。一丸となって前へ前へ」




東久留米市商工会(連合会理事)
会長 **井田 清治**
「商工会事業の情報発信を強化する！」




調布市商工会(連合会理事)
会長 **柳澤 勇**
「市民と会員のため2020オリ・パラを成功させよう！」




大島町商工会(連合会理事)
会長 **岡山 正宏**
「継承し確認、再構築のタイミングです」




東京都商工会女性部連合会(連合会理事)
会長 **廣瀬 可世子**
「女性部員の力なくして地域活性化はならず」




東京都商工会青年部連合会(連合会理事)
会長 **齊藤 学**
「飛躍！インパルス東京」




日の出町(連合会理事)
会長 **清水 秀明**
「地域と社会を未来に向けて魅力的に進めていく」




小笠原村商工会(オブザーバー)
会長 **打込 由美子**
「会員が何でも相談できる商工会を目指します」



神津島村商工会(オブザーバー)
会長 **畝本 俊和**
「天は自ら助くる者を助く、自ら考え行動する1年」



新島村商工会(オブザーバー)
会長 **前田 安久**
「台風災害を会員とスクラム組んで押し返す！」



昭島市商工会(連合会理事)
会長 **平畑 文興**
「商工会にとつて飛躍の年であることを願う」

中小・小規模事業者が主役の 大型経済対策の実施 など 6項目を 決議

「大胆な政策パッケージを実行に移す」と安倍総理 事業承継時の個人保証偏重を断ち切るなど

第59回 商工会全国大会 開催

全国商工会連合会（全国連）、都道府県商工会連合会、市町村商工会は11月21日、東京・渋谷のNHKホールで「第59回商工会全国大会」を開きました。全国の商工会から商工会長、商工会関係者ら3000人以上が参加しました。来賓に、安倍晋三内閣総理大臣、梶山弘志経済産業大臣をはじめ、自由民主党、公明党、立憲民主党など各政党代表や、多数の国会議員らを迎えました。大会では政府や政党に対して商工会の意見を表明し、「中小・小規模事業者が主役の大型経済対策の実施」など6項目を決議しました。



▲6項目の大会決議を掲げた商工会全国大会

大会会長として挨拶に立った森義久全国連会長は、初めに、今年発生した豪雨や台風などの自然災害に触れ、早期復旧をはかるため、商工会が組織的に行うリスクマネジメント

支援をこれまで以上に強化する必要を訴えました。続けて「中小・小規模企業者は、後継者不足・消費税の引き上げ・働き方改革などへの対応など、厳しい状況に置かれ、経済の好循環を実感できていない。政府には、中小企業対策予算の大幅な拡充をお願いしたい。国は法人版事業承継税制の拡充に続き、個人版事業承継税制の創設や、経営者個人の保証なしで融資を受けられる施策を打ち出しており、商工会はその施策を最大限に活用し、成果を上げるために積極的に取り組む」と述べました。

大会決議

- ・中小・小規模事業者が主役の大型経済対策の実施
- ・被災地域への継続支援とリスクに備えた経営支援の強化
- ・中小・小規模事業者の持続的発展に資するための支援強化
- ・多業種連携の推進や販路開拓支援等による地方経済の活性化
- ・消費税率の引き上げ・軽減税率への対策をはじめとする事業環境の整備
- ・地域唯一の経済団体としての組織力強化



▲「事業承継時の個人保証偏重を断ち切る」と語る安倍総理

安倍総理は祝辞の中で、「中小・小規模企業を全力で応援するのは経済政策のど真ん中であり、基本

方針。来年は全国連の通常総会でお話した『事業承継時の個人保証の慣行を次の世代に引き継がない』という約束を実行に移す年。先代の経営者と後継者からの二重取りを原則禁止にする。事業者の再チャレンジを困難にする個人保証偏重を断ち切る」と中小・小規模事業者のスムーズな事業承継に対し、大胆な政策パッケージを実行すると強調しました。

次に、各政党を代表して、自由民主党の世耕弘成参議院幹事長、公明党の山口那津男代表、立憲民主党の枝野幸男代表がそれぞれ祝辞を述べました。

また、「経営改善普及事業に関する功労者」に対する中小企業庁長官・全国連会長表彰や事業推進優良商工会等の表彰も行われました。

都商工連関係では、次の方々や商工会が表彰されました。

■経営改善普及事業に関する功労者表彰

- 【中小企業庁長官表彰 役員功労者】
- ▽神戸島村 副会長 桜井基計▽三宅村 監事 杉山篤敏▽三宅村 監事 青山敏行▽三宅村 理事 築穴宏

■全国商工会連合会会長表彰 役員功労者

- ▽日野市 副会長 小林昭治▽小平 副会長 野崎幸重▽小金井市 理事 松井大平▽調布市 理事 林明裕▽国立市 理事 田村信之▽東大和市 監事 西川勝義▽三宅村 副会長 井澤幸男

■全国商工会連合会会長表彰 女性部功労者

- ▽国立市 女性部 部長 関藤子▽三鷹 女性部 部長 佐藤和美

■全国商工会連合会会長表彰 優良常勤役員（常勤職員）

- ▽都連事務局次長 小野寺崇▽国立市 課長 補佐 小山崇

■事業推進優良商工会等表彰

- 【全国商工会連合会会長表彰】
- ▽国分寺市

（地名は商工会名。敬称略）

小規模企業振興、観光振興、ものづくり振興を重点要望に

令和2年度 東京都予算に対する知事ヒアリング

東京都商工会連合会（都商工連）は11月12日、「令和2年度東京都予算に対する知事ヒアリング」に出席、重点要望として「小規模企業振興」「観光振興」「ものづくり振興」の3つを挙げ、小池百合子東京都知事に支援強化を求めました。山下真一副会長、込山雄茂副会長、奈良部義彦副会長、長谷川一也副会長と傳田純専務理事が出席しました。

山下副会長が要望の内容を説明しました。「小規模企業振興」については、「事業承継が経営者の高齢化や後継者不足で非常に厳しい状況に直面している」と指摘し、とくに都商工連に設置している「多摩・島しょ経営支援拠点」



▲小池東京都知事に要望書を提出

の充実と、各商工会と連合会の支援体制強化に特段の配慮を求めました。「観光振興」では、2020東京大会の機に、外国人観光客が多摩地域を訪れるよう、多摩の魅力を発信するプロジェクト推進や、観光客の受け入れ体制の整備などに対して継続的な支援を求めました。

一方、「ものづくり振興」では、都商工連が取り組んでいる、ものづくり中小企業の人材確保支援事業への東京都の支援が今年度で終了することから、山下副会長は「今も求人企業の3分の2で人材が確保できていない。多様な人材の確保・育成に長期的に取り組むべき」と述べ、事業への支援継続を強く要望しました。

要望に対し小池知事は、事業承継では「中小・小規模企業にとって事業承継は喫緊の課題。技術やノウハウが途絶えることが無いように、引き続き支援を行ってほしい」との意向を示しました。

また、観光振興では「体験型の誘客コンテンツを作り、発信するなど、外国人の受け入れ整備をしっかりとやっていきたい」と答えました。も

のづくり振興についても「多摩地域のものづくり振興は、都の産業政策上、不可欠なもの。要望を踏まえ、

横田飛行場の民間利用を副知事に要望

東京2020大会を契機に

多摩地域の商工会・商工会議所など28の経済団体が構成する「横田飛行場民間利用促進協議会」（村越政雄会長）東京都商工会連合会（会長）は10月15日、東京都の長谷川副知事を訪ね、東京2020大会開催時に、横田基地を民間航空機が利用できるよう、国への早期の働きかけを要望しました。

東京2020大会では、世界中から多くの訪日客が見込まれますが、成田・羽田の両空港だけでは十分ではなく、とくに米国からの訪日客は、選手団や関係者だけでも相当数に達すると想定されます。協議会は臨時的な措置として、ビジネスジェット機などが横田飛行場を利用できるようにと要望しました。



▲長谷川副知事に要望書を渡す村越会長

望しました。

実効性ある取り組みの検討を進めていきたい」と支援継続に前向きな姿勢を見せました。

島しょ地域の被災事業者への支援強化を

台風15号の被害で都に緊急要望

東京都商工会連合会（都商工連）の村越政雄会長らは10月21日、東京都庁を訪ね、9月の台風15号で大きな被害を受けた大島町、新島村、神津島村、三宅村など、島しょ地域の事業者に対する支援の強化を小池百合子知事に要望しました。復旧が長期化すれば、商店や事業所の廃業や閉鎖も危惧されます。観光への影響も大きく、早期の復旧が望まれます。



▲小池都知事に要望書を渡す村越会長

た。

要望では、自然災害への対応と、事業の継続・承継への対応という二重苦の状況にある島しょ地域の事業者に対し、さらなる支援の強化を進めることが緊急の課題であると、迅速な対応を求めました。

中小製造業のビジネスチャンス創出を支援

発注側企業8社、受注側企業18社が参加

マッチング商談会 & ビジネス情報交流会

都商工連

東京都商工会連合会（都商工連）は11月28日、中小企業間のビジネスチャンス創出を支援する「マッチング商談会&ビジネス情報交流会」を産業サポートスクエア・T・A・M・A（昭島市）で開催しました。



▲マッチング商談会の様子

商談会には、発注側企業が8社、受注側企業が18社参加しました。面談件数は24件でした。

取引や事業提携などに関して活発な商談が行われ、アンケート（複数回答）の結果では、「成約に結び付く可能性あり」とする回答が、発注側で13%、受注側で22%、「有益な情報が得られた」とする回答が、発注側で38%、受注側で50%でした。「商談会が有益かどうか？」の問いに対し



鶴田和男氏の 旭日双光章 受章を祝う会 盛大に開催

▲都商工連役員が受章をお祝い

東京都商工会連合（都商工連）顧問・前副会長の鶴田和男氏の「旭日双光章受賞を祝う会」が10月17日、昭島市のホテルに関係者、友人など約270人が集い盛大に行われました。

発起人代表の村越政雄都商工連会長は祝辞の中で「鶴田さんは長年にわたり、あきる野商工会や都連で中小・小規模企業の振興に尽力されました。都商工連副会長時代には政策企画担当として小規模事業者の持続的発展を支援する組織である『多摩・島しょ経営支援拠点』の設置を推進したほか、多摩地域の事業者の人材確保・育成支援組織『多摩地域ものづくり人材確保支援協議会』を立ち上げ、会長として32団体・200事業者の規模まで拡大されました。こうした努力が受章につながったと思います」と、その功績を称えました。

鶴田顧問は謝辞を述べましたが、お孫さんから花束を贈られた直後とあって「身も心もウルウルです」と満面の笑み。「受章できたのは都連や地域の皆様からの温かい支援があったから。悠々自適ではつまらないので、地域のために少しでも役に立ちたい」と、今後も地域振興に意欲満々の様子でした。

全国から約2,100人の女性部員が結集 羽村市商工会女性部の 「もう一度花嫁」事業が顕彰

(まちづくり顕彰)

第21回 商工会女性部全国大会inしまね

全国商工会女性部連合会と島根県商工会女性部連合会は10月29日、30日の両日、松江市総合体育館で「第21回 商工会女性部全国大会inしまね」を開きました。全国から約2,100人の女性部員が参加、東京都商工会女性部連合会からは、廣瀬可世子会長をはじめ64人が参加しました。

しまね大会のスローガンは「八百万(やおよろず)の神々集う縁(えにし)の地 しまねにようこそ」。大会では、各事業の表彰のほか、主張発表大会や講演などが行われました。

まちづくり顕彰では、関東ブロック代表の羽村市商工会女性部が取り組んでいる「もう一度花嫁」事業が顕彰されました。65歳以上の女性を対象に、お化粧してウェディングドレスを着ることで、装う楽しさを知っていただくという事業です。

全国6ブロックの代表が競い合った主張発表大会では、関東ブロック代表の河内正子さん（山梨県南都留中部商工会女性部）が、最優秀賞を受賞しました。



▲表彰される羽村市商工会女性部長の矢部久子さん

全国から約3,700人の青年部員が結集

第21回 商工会青年部全国大会 愛知大会

全国商工会青年部連合会と愛知県商工会青年部連合会は12月4日、5日の両日、名古屋市の名古屋国際会議場で「第21回商工会青年部全国大会 愛知大会」を開きました。大会には全国から約3,700人の青年部員が結集、東京都商工会青年部連合会からも齊藤学会会長をはじめ62人が参加しました。

今回の大会のスローガンは、「新」平成から令和へ 新たな時代(とき)への商(しょう)タイム。愛を知る「愛知」から、新たな気づきと志を次世代に繋げる大会にという思いを込めました。大会では、顕彰授与、主張発表大会などのほか「商人ネットワーク」、「愛知物産展」なども併催。講演会では野球評論家の落合博満氏が軽妙な語りで聴衆を沸かせました。

主張発表大会では全国6ブロックの代表が競い、「大好きなこの町に残す事業計画」のテーマで発表した九州ブロック代表の堤裕一郎さん（福岡県・八女市商工会青年部）が最優秀賞を受賞しました。



▶名古屋市で開かれた青年部全国大会

では、「非常に有益」と「有益」を合わせた回答が73%、「今後このような商談会に参加を希望するか？」には「希望する」が92%と商談会に対する期待が大きいことが分かりました。ビジネス情報交流会には9社が参加し、それぞれ自社PRをすると

訃報

日の出町商工会 事務局長 森田 泉氏
12月2日にご逝去されました。64歳でした。謹んでご冥福をお祈りいたします。

もに、事業連携や経営、業界動向などについて活発な情報交換が行われました。

2月3月 多摩・島しょ地域のイベント

EVENT GUIDE

| 日程 | イベント名 | 会場 | 主催者・問い合わせ先 |
|------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------------|
| 2月 1月11日(土)~27日(木) | 東久留米市 第12回 つるしびなめぐり 開催期間中に参加店を巡り、スタンプを集めると、商品などが当たる抽選会に参加できます | 市内つるしびな展示店 | 東久留米市商工会女性部 (042-471-7577) |
| 1日(土)~29日(土) | 昭島市 第3回 昭島まちゼミ 参加店が講師となって、専門店ならではの「専門知識」「プロのコツ」「お役立ち情報」などを教える少人数制のゼミナールです | 市内まちゼミ参加店 | 昭島市商工会・昭島市商工会商業部 会実行委員会 (042-543-8186) |
| 2日(日) | 大島町 第49回 カメリアマラソン大会 5km、10kmコースを、島内外の小学生から高齢者まで約1000人のランナーが楽しく走ります(参加費無料) | 大島町役場前スタート | 大島町観光課 (04992-2-1446) |
| 7日(金)~3月22日(日)の間の金・土・日 | 大島町 伊豆大島 椿まつり「夜まつり」 スーパーあんど娘のダンスパフォーマンスや御神火太鼓を披露。大島の特産品販売、地酒も味わえます | 元町港船客待合所 | 大島観光協会 (04992-2-2177) |
| 22日(土) | 三宅村 三宅島ポルダリング大会2020 3回目を迎えた今大会では、初心者を対象とした「チャレンジクラス」を設けます。国内最大規模の施設で初心者から上級者までが熟戦を繰り広げます | 三宅村レクリエーションセンター | 主催:三宅村 問い合わせ先:三宅島観光協会 (04994-5-1144) |
| 3月 21日(土) | 稲城市 メカデザイナーズサミット vol.8 メカニックデザイナーの大河原邦男氏が出演。会場で稲城の太鼓判等をPRし、販売します | 稲城市立iプラザホール | 稲城市経済観光課 (042-378-2111) |
| 28日(土)~29日(日) | 小金井市 小金井桜まつり 郷土芸能、和洋舞踊、生け花、茶席など | 小金井公園 | 小金井市観光まちおこし協会 (042-316-3980) |
| 28日(土)~4月12日(日) | 前期:さくらまつり/羽村市 はむら花と水のまつり2020 桜のライトアップ、足湯、大道芸などのイベントを行うほか、玉川上水に沿って模擬店が出店します | 羽村堰周辺ほか | 羽村市観光協会 (042-555-9667) |
| 29日(日) | 日野市 第19回 ひのよさこい祭 地元日野市をはじめ、各地から多くのチームが参加し、迫力ある“よさこい”を披露します | JR豊田駅北口/南口 | 第19回ひのよさこい祭実行委員会 (042-581-3666) |

念のため主催者に日にち・会場などをご確認の上、お出かけ下さい。

展示会ガイド

第19回 たま工業交流展

2月20~22日開催

製品開発力・加工技術を紹介、
ビジネスチャンス拡大!

21日は江上 剛氏(作家)の基調講演/ 22日は「たまロボットコンテスト」

多摩地域の自治体、商工会、中小企業支援機関、金融機関など22団体で構成する「たま工業交流展実行委員会」は、2月20日から22日まで昭島市の産業サポートスクエア・TAMA内の東京都立多摩職業能力開発センターで「たま工業交流展」を開きます。多摩地域の中小企業が有する技術や製品を一堂に展示し、製品開発力や加工技術力などを紹介し、受注の拡大やパートナー企業の発掘などにつなげます。

展示会では、部品加工技術のPRや製品展示、情報関連・ソフト開発・環境関連の製品展示のほか、取引の拡大・ビジネスパートナー探しのためのビジネスマッチングを行います。

21日には、作家の江上剛氏が「これからの日本経済における中小・小規模企業の進むべき道」と題した基調講演を行います。

22日は、小中学生や高校生にものづくりの楽しさを知ってもらうことを目的とした「ロボットコンテスト」を開きます。

展示会・講演会の入場は無料です。
講演会は定員180人(申込順)。申込みはホームページ
(<https://www.tama-kogyo-koryuten.jp/>)から。



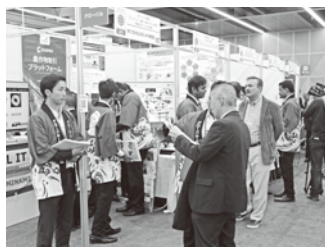
▲たま工業交流展の様相(昨年)



▲来賓挨拶をする村越会長

業のビジネスチャンス拡大を目的とした展示会です。249の企業が、製造・加工技術、AI・IoT・クラウド、サービ

スコーナーなどに加え、新たにSDGs(持続可能な開発目標)関連、アライアンス、医工連携コーナーが設けられ、来場者の関心を集めていました。グローバルコーナーでは海外企業19社が参加して商談会が開かれました。都商工連も産学官・支援機関連携コーナーに出展し、経営革新計画など支援メニューをPRしました。



▲活気あふれるグローバルコーナー



▲相談客が絶えない都商工連のブース

249の企業・団体が出展

第20回

「新たな時代を繋ぐパートナーシップ」をテーマに
ビジネスフェア開催

西武信用金庫が主催し、関東経済産業局、東京都、東京都商工会連合会(都商工連)などが後援する「第20回ビジネスフェア」が11月7日、東京ドームシティプリズムホールで開催されました。西武信金が有する産学官金の広いネットワークを使い、マッチングやビジネス課題の解決、イノベーションの創出など、中小企業

OT・クラウド、サービ

「新たな時代を繋ぐパートナーシップ」をテーマに

中小企業による国内最大級のトレードショー 産業交流展2019 東京ビッグサイトで開催

748社・団体が出展 都商工連は多摩のものづくり企業20社の技術・製品を紹介

東京都、東京商工会議所、東京都商工会連合会（都商工連）などが主催する中小企業による国内最大級のトレードショー「産業交流展2019」が11月13日から3日間、東京・青海の東京ビッグサイト青海展示棟で開かれました。

今回の産業交流展には「情報」「環境」「医療・福祉」「機械・金属」の4分野などで748社・団体が出展しました。特別企画として「スポーツ産業見本市」「東京ビジネスフロティア」「テーマゾーン」「次世代ロボットゾーン」「国際ゾーン」などが設けられま



▲オープニング
(左から3番目が傳田純専務理事)



▲都商工連の独自ブース
「MANUFACTURING TAMA 2019」

した。テーマゾーンでは、現場力向上、働き方改革力向上、経営革新力向上の3つのテーマで成果を上げている中小企業が集結、注目を集めていました。

都商工連は、機械・金属ゾーンに独自ブース「MANUFACTURING TAMA 2019」を設けました。「技術のネットワーク 多摩の“ものづくり力”」をテーマに、多摩地域のものづくり企業20社が出展し、技術・製品力の高さをアピールしました。

13日には「世界発信コンペティション」の受賞企業の発表があり、サービス部門で、昭島市商工会会員のローザ特殊化粧料の「世界で一番小さなOEM『コスメティグ』」が特別賞を受賞、併せて女性活躍推進知事特別賞も受賞しました。

「世界発信コンペティション」で特別賞を受賞したローザ特殊化粧料（昭島市）の角屋専務（右）と小池東京都知事



全国から328事業者が出店

都商工連は大島、新島、小笠原の特産品を販売 ニッポン全国物産展 2019

全国商工会連合会が主催する「ニッポン全国物産展2019」が11月22日～24日の3日間、東京・池袋のサンシャインシティで開かれました。全国47都道府県から328事業者が出店、3,000点を超える名産・特産品が集まりました。期間中の来場者数は10万3840人と多くの物産展ファンが詰めかけました。東京都のブースでは、大島町、新島村、小笠原村の各商工会が明日葉加工品、くさや、島酒、海塩など島の特産品を販売しました。

「ご当地食やソウルフードを集めた「おらが自慢のご当地フードコート」には、Hyuga brewery（神津島村）と福生ハム（福生市）が出店。Hyuga breweryは明日葉を入れたクラフトビール「アンジー」を、福生ハムは「牛すじ煮込み」を来客にアピールしました。

毎年激戦となる「ご当地おやつランキング」コーナーには、日野市のBIOが出店、グルテンフリーのシフォンケーキが注目を集めていました。



▲賑わう都商工連のブース。島の物産が人気



▲おやつランキングには日野市のBIOが出店。グルテンフリーの米粉シフォンケーキが注目を集めました



▲Hyuga breweryは、神津島産の明日葉を使った「クラフトビール（Angie）」を販売

▶福生ハムは「牛すじ煮込み」が売りもの



「島マルシェ」を下丸子のスーパーで開催

神津島の「赤いか入り塩辛」や小笠原の「ジャム」が好評

開催店から直接取引の打診も

東京都商工会連合会（都商工連）は10月18日から20日まで、東京・大田区のオリンピック下丸子店で島しょ地域の特産展「東京 島マルシェ」を開きました。下丸子地区は大手工場の移転が進み、現在は跡地や多摩川沿いにマンション群が立ち並んでいます。同店は東急線下丸子駅から徒歩7分ほどに位置し、車での来店客も多いスーパーです。

今回の島マルシェには、大島町、新島村、神津島村、三宅村、八丈町、小笠原村の6商工会が参加。島焼酎など地酒、くさやなどの水産加工品、牛乳せんべい、島唐辛子を使った調味料、明日葉加工品、フルーツ加工品などを販売しました。

神津島の事業者が出品した希少な「赤いか」入りの塩辛や、小笠原のレモンやパッションフルーツのジャムなどが好評でした。

都商工連は島マルシェの開催にあたって、単に島の産品を販売するだけでなく、各島の事業者と開催店との直接取引につながるような働きかけを行っています。今回も、オリンピック下丸子店から複数の商品で取引の打診がありました。



▶オリンピック下丸子店での「島マルシェ」の模様